



力投する福井嶺北・印牧＝夜明け前
スタジアムで

日本リトルシニア 東海大会

中学硬式野球の中日スポーツ旗争奪第35回日本リトルシニア選手権東海大会第5日

4 **福井嶺北ベスト**
(中日スポーツ後援)は4日、岐阜県中津川市の夜明け前スタジアムなどで準々決勝を行い、福井嶺北が知多東浦を3-0で下して、ベスト4に進出した。福井嶺北はエースの印牧征太郎投手(福井市立社中3年)が先発して5回2安打無失点、8奪三振の力投を見せた。

印牧5回無失点

印牧が投打で完全燃焼した。投げては目いっぱい腕を振り切るフォームからの速球でストライクを先行させて、変化球との緩急をつけた。3回は

下位打者から3者連続の奪三振。先頭打者に二塁打された4回は次打者のバントを飛球に仕留め、猛ダッシュした一塁手が併殺を決めた。

5回の最終打者から8個目の三振を奪った印牧は「ストレートも変化球も、とても良かった。打者との真っ向勝負がモットーです」と会心のマウンドを振り返った。

打席でも全力プレーを發揮した。3番打者として、3回2死から右前安打で出塁。後続の3連打での3得点のきっかけをつくった。「3人で終わると試合の流れが悪くなるので出塁したかった。とにかく強い打球を打とうと思った」。5回にも2死から左中間を破る二塁打を放った。

福井嶺北は4強に勝ち進み、初の日本選手権大会出場が決まった。印牧は「みんながひとつにまとまり、全国制覇を目指します」と目標を高く掲げた。(高野行正)

▽準々決勝

知多東浦0000000000
福井嶺北00300000x 30

(知)神谷武、佐藤一河野
(福)印牧、岡本、杉田一竹沢

▽準々決勝 豊田5-0高岡、
白山9-2能登、名古屋北8-7
福井永平寺、福井嶺北3-0知多
東浦